令和６年７月２４日

山ノ内町立 山ノ内中学校 学校だより

ユネスコスクール
UNESCO Associated School

「料理は、まごころ。その日のことは、その日のうちに」１学期終業式の校長講話より◇◇

全校の皆さん、こんにちは。連日暑い日が続いていますが、今日で７５日間の１学期が終わります。１学期を長く感じた人、短く感じた人それぞれだと思いますが、一人一人にとって意味のある１学期であったことを願います。

今日は、私の好きなドラマの１シーンを紹介します。そのドラマは２０１５年（今から７年ほど前）に放送されました。何をやっても長続きしなかった片田舎のやっかい者の主人公が、ひょんなことから食べた一口のカツレツがきっかけで、料理というものに夢を見て、ついには天皇の料理番を勤め上げるまでに成長していく物語です。今日紹介したいのは、第２話で、時代は、明治後期。主人公は、福井から料理人になることを志して上京し、一流西洋料理店で働くこととなります。下働きとなった主人公は、朝から晩までひたすら厨房を掃除し、食器や鍋を洗うだけで料理について、教えてもらうこともなく、包丁すら握らせてもらえない毎日でした。ある日のこと、主人公は単純な作業の毎日にやる気を失い、日課である鍋の洗い直しを怠ったことを料理長に見抜かれてしまいます。その日の夜、主人公が厨房にいくと料理長が牛刀（包丁）を研いでいました。私が注目したのはその時の会話です。

その1：その日のことはその日のうちに終わらせないと、明日の段取りが狂う。小さな手抜きが大きな失敗になる。

「このぐらい大丈夫」という手抜きをしないことの大切さ

その2：まごころだけは、自分次第でいつでも最高のものを出すことができる。

当たり前のことを当たり前にやること、自分のベストを尽くすこと

その3：自分で必死になって盗んだもの（真似て自分のものにする）の方が人は大事にする。

努力して身につけた方が人は大事にする。

主人公：お帰りになったのでは？
料理長：牛刀の具合が今ひとつでな。
主人公：わざわざお戻りに？
料理長：その日のことはその日のうちに終わらせないと、明日の段取りが狂う。小さな手抜きが大きな失敗になることもある。そういうのは、「まごころ」がない。
主人公：まごころですか？
料理長：料理は「まごころ」だ。技術は追いつかないこともある。素材は望み通りにいかないこともある。けど、まごころだけは、てめえ次第でいつでも最高のものを出すことができる。爪を短くすること、鍋を丁寧に洗うこと、皿を磨くこと、包丁を整えること。そういうことは、確実にできる。それすらできん奴は、まともな料理をつくれるとは、俺には思えない。教えないのは、覚えないからだ。親切にもらったものより、てめえで必死になって盗んだものの方が人は大事にする。だから、教えない。

私はこの会話で心に残ったことは、３つあります。

１つめは、「その日のことはその日のうちに終わらせないと、明日の段取りが狂い、小さな手抜きが大きな失敗になることもある。」です。勉強でも仕事でもその日に終わらせないといけない時がありますね。「このぐらい大丈夫」という小さな手抜きをしないことの大切さを教えてくれています。

２つめは、「まごころだけは、自分次第でいつでも最高のものを出すことができる。」です。当たり前のことを当たり前にやること、自分のベストを尽くすことを教えてくれています。

３つめは、「親切にもらったものより、自分で必死になって盗んだも

他人から教えてもらうことを待ったり、教えてくれないことを人のせいにしたりするのではなく、

自分の力で必死に取り組むことが、自分を成長させる

のの方が人は大事にする」です。盗むというのは、見て真似て自分のものにするということだと思いますが、必死になって努力して身につけた方が人は大事にするということを教えてくれています。

料理長が語った「料理はまごころ」という言葉は、いろいろなことに置き換えられるのではないかと私は思います。「勉強はまごころ」「生徒会の仕事はまごころ」「部活・クラブ活動はまごころ」どれも、他人から教えてもらうことを待ったり、教えてくれないことを人のせいにしたりするのではなく、自分の力で必死になって取り組むことが自分を成長させるということではないかと思うのです。中学生の本業は、学ぶことつまり勉強です。学力を身につける勉強や生きるための勉強に自分を甘やかさないで、ベストを尽くしましょう。

さて、明日からいよいよ夏休みに入ります。

３年生にとっては、自分の進路を実現するためにとても大切な夏休みになります。自分の目標をしっかりともって、誰かのためでなく、自分のために努力をしたと言い切れる夏休みにしましょう。これからの頑張りが、来年４月からの生活につながります。自分の進路は自分で切りひらくものです。

中学生の本業は、
学ぶこと、つまり勉強
自分を甘やかさないで、
ベストを尽くす！

１，２年生も自分の時間をマネジメントして、何かを継続して取り組む休みにしてください。

体調管理をしっかり行い、調子が悪い時は、部活動や生徒会活動に参加しないようにしてください。また、マスクをできるだけはずし、水分補給をするとともに、熱中症や感染症の予防をしながら、健康に過ごしましょう。また、自転車に乗るときには暑いけど、必ずヘルメットをかぶり、交通法規を守って安全に乗りましょう。

７月２９日(月)には第３９回小澤コンサートがあります。登校日ですので、みんなで素晴らしい演奏を鑑賞しましょう。そして夏休み明けの８月２３日には、全員元気に会えることを楽しみにしています。いい夏休みにしましょう。

◇◇「中学生が夢みる町づくり討論会」が開催されました◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

７月１９日（金）、４０名を超える地域の方々にご参加いただき、令和６年度の町づくり討論会が開催されました。３つの会場に分かれて、３学年代表の９グループから「若者・外国人の観光客を増やすには」、「特産品の効果的な発信方法」等をテーマとして提案され、ご意見や質問をいただきました。３年生にとっては緊張しながら発表し、質問に応じる貴重な経験の場となり、見学した１・２年生にとっても、今後の ESD 学習につながる時間となりました。今年度は、地元地域の活性化に向け積極的に活躍する卒業生や協力隊の方、中野立志館・中野西の高校生の参加もあり、より中学生に近い世代の声も聴くことができました。今回の提案や経験、いただいたご意見等が下級生に引き継がれ、実際の活動や対策とつながっていくように取り組んでいきたいです。

◇◇令和６年度　白樺祭の主な日程　９月２７日（金）・２８日（土）◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【１日目】	○開祭式	９：５０～１０：２０	○生徒会企画	１０：２５～１０：４５
	○ＥＳＤ発表	１０：５０～１１：５０	○平和学習発表	１１：５５～１２：１０
	○吹奏楽発表	１３：０５～１３：３５	**○音楽会**	１３：５０～１５：００
【２日目】	○展示見学	８：２５～８：５５	**○体育祭**	９：０５～１０：３５
	○展示見学（自由見学）または自由発表	１０：５５～１１：２５		
	○閉祭式	１３：１０～１３：３０		

※９月３０日（月）は白樺祭の振替休日となります。

◇◇１学期の学年行事（３年修学旅行、２年草津研修旅行、１年志賀高原研修旅行）◇◇

◇◇令和６年度　人権・同和教育標語　優秀・入選作品紹介◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【中学校１年生の部】◎行動は 人の心を 動かすよ　　○認め合おう 人の個性は 十人十色
○気づいたら 伝えてみよう 「ごめんね」と

【中学校２年生の部】◎大丈夫？ その一言で 救われる
○思いやり みんなでつなぐ このバトン
○思いやり その笑顔の輪 大切に

【中学校３年生の部】◎困ったら 助けを出そう 友達に
○ありがとう いつも助けてくれる 友達へ
○思いやり この行動で 救われる

◎：優秀作品　　○：入選作品

保護者の皆様へ（お願い・お知らせ）◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

○年度当初に配布された年間行事予定表で、８月２７日（火）に「１年セイジオザワ」と記載されていましたが、今年度の実施はありません。併せて、１年生の給食費が当初の計画より１食分（183 円）追加となりますので訂正をお願いし、ご了承いただけますようお願いいたします。

○明日から夏休みに入ります。生徒の皆さんは、地区生徒会で配付された「生活だより」を確認して、事故やケガの無いよう健康的に過ごしてください。保護者の皆様、何かありましたら学校（当番や学校職員がいない時間帯で緊急の場合は、役場・代表☏３３－３１１１ となります）まで連絡をいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

◎「いじめ・人権・セクハラ・体罰」
相談窓口は校長室・保健室・心の教室です

校長室、保健室、心の教室を相談窓口として設置しています。何か困ったことがあったら相談できる場所です。一人で悩まずに相談してみましょう。保護者の方もご利用ください。

◎「非違行為防止研修」に取り組んでいきます

地域に信頼される安心・安全な学校づくりを目指して、年間を通して取り組んでまいります。６・７月は、LGBTQ にかかわる言動、自動車の安全運転等について研修しました。

山ノ内町立山ノ内中学校　　文責：　　（教頭）
TEL 0269-33-3604　　Fax 0269-33-8438